

就業体験で外国人採用

三芳合金、欧米拡販の戦力に

【川越】三芳合金工業（埼玉
県三芳町、萩野源次郎社長、0
49・258・3381）は、
インターンシップ（就業体験）
を通じた外国人の採用を定例化
する。自治体などの国際交流活
動で来日し、契約が切れた後、
日本で就職を希望する外国人を
インターンで受け入れ、採用に
つなげる。すでに2人を雇用し
ており、今秋にも3人目を採用
する計画だ。

秋にも3人目

三芳合金工業は特殊
銅合金を手がけ、中期
的な目標として航空機
・エネルギー産業向け
の事業拡大を掲げてい
る。特に航空機産業は

欧米勢が強いため、
「欧米人と交渉する
際、ネイティブの外国
人社員なら微妙なニュ
アンスも通じ合える。
相手に与えるストレス

も軽減できる」（萩野
社長）とし、まず欧米
の顧客との橋渡しの役
割を期待する。
2016年9月に
は、語学指導などを行



インターンシップに参加した外国人

う外国青年招致事業で
来日した米国人女性を
インターンを経て採用
したほか、17年4月に
は同じ事業で来日して
いたブラジル人男性を
獲得。「ポルトガル語
も話せるので、意外に
多くの国でのビジネス
に生かせそう」（同）
と見込んでいる。
さらに、6月末にも
インターンでエンジニ
アの米国人男性を迎え
入れる予定。双方で合
意すれば今秋にも正式
採用する。今後も定期
的に採用を続け、「数
年のうちに5人、近い
将来には10人程度にな
るかもしれない」（同）
としている。